

平成30年3月1日

保護者の皆様

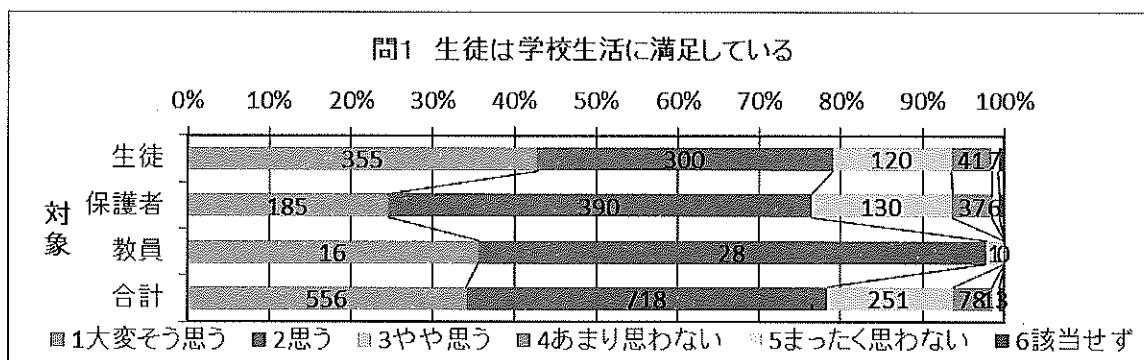
日進市立日進西中学校長
平山 雅之

学校診断アンケート「より魅力ある日進西中学校にするために」の結果について

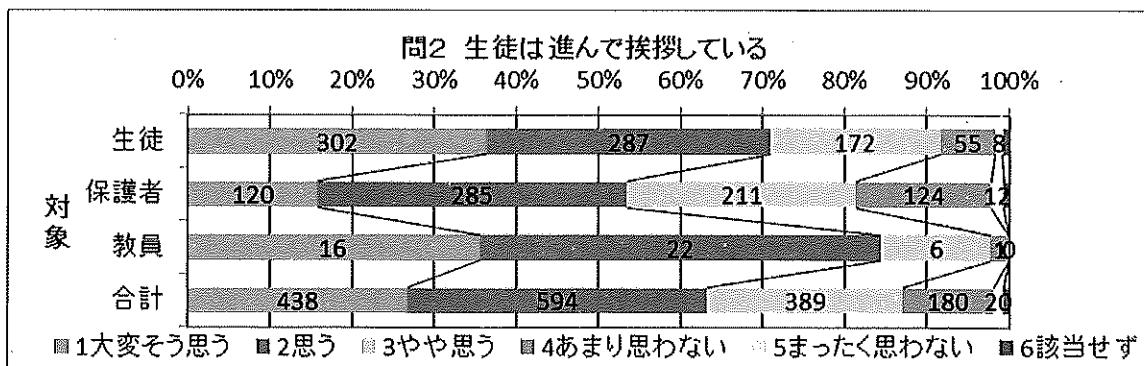
日頃は、本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

本校では、1月に学校診断アンケート「より魅力ある日進西中学校にするために」を、生徒・保護者・教職員を対象に実施いたしました。回答数は、生徒830名、保護者757名、教職員45名でした。集計ができましたので、「割合グラフ」の提示と分析をお知らせいたします。この集計結果を受け止め、「より魅力ある学校づくり」を進めてまいります。ご協力ありがとうございました。

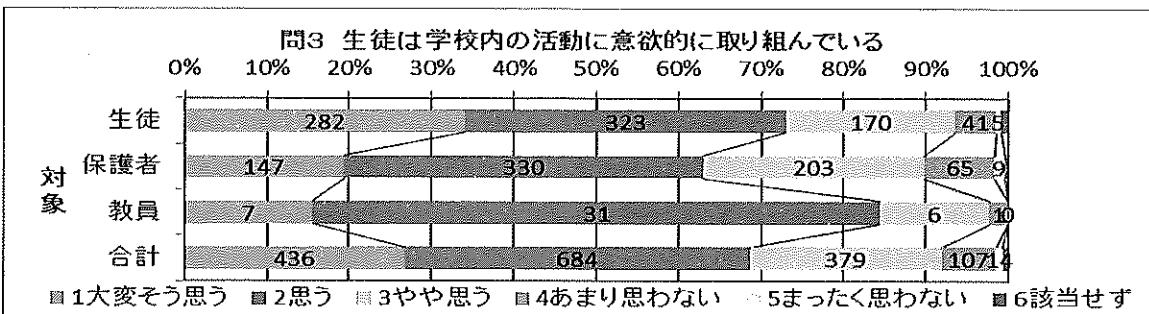
※グラフの中の「数字」は、人数を表しています。それぞれの設問に、「無回答」がありますので、合計人数は一定ではありません。



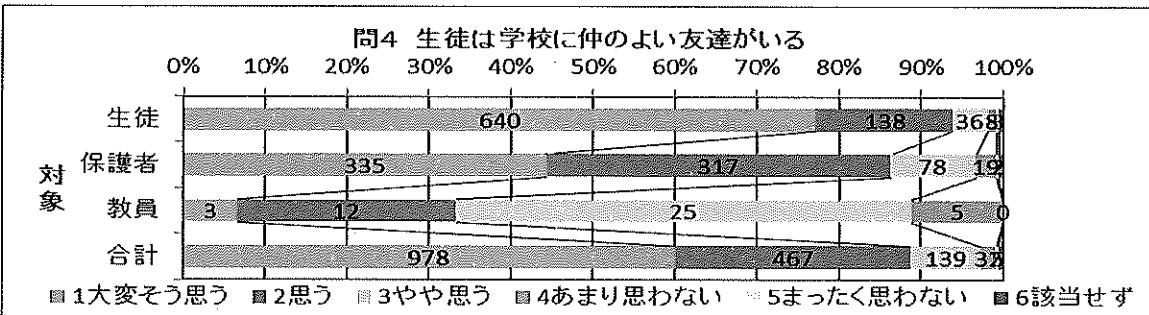
「学校生活満足度」は、三者ともに90%を越え、高い割合にある。特に、生徒・保護者は毎年、3%～5%の上昇が見られ、学校生活に満足している様子がうかがえる。今後も、生徒の満足度をより高くしていくことを目標としていきたい。



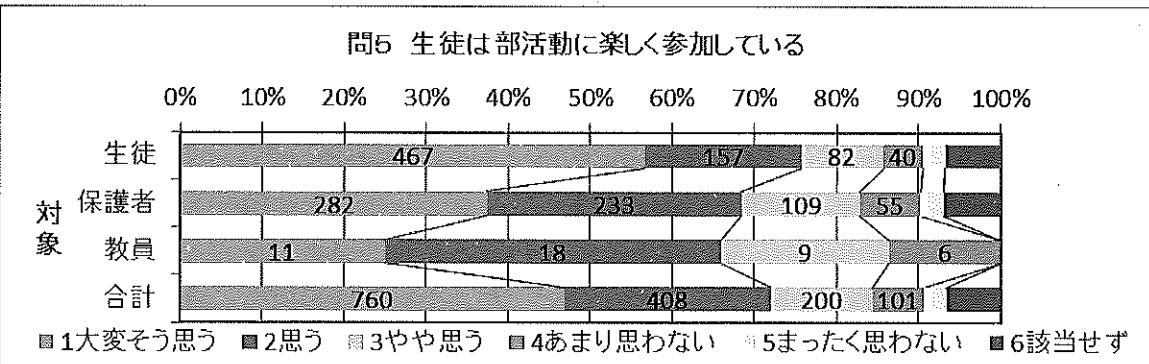
三者ともに昨年度に比べ、5%以上の上昇が見られた。しかし、保護者の割合が少し低いので、学校内だけではなく、地域でも進んで挨拶できるようにしていきたい。PTAの「あいさつ運動」や生徒会・委員会の取組を有効に活用することを考えていきたい。



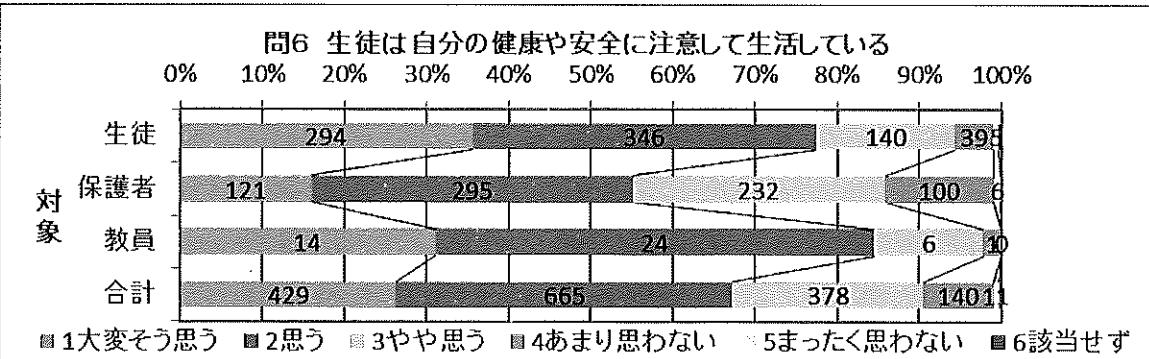
学校内の活動に対しては、三者とも評価が高い。保護者の割合が少し低いので、意欲的に取り組んでいる生徒の様子を広めていきたい。



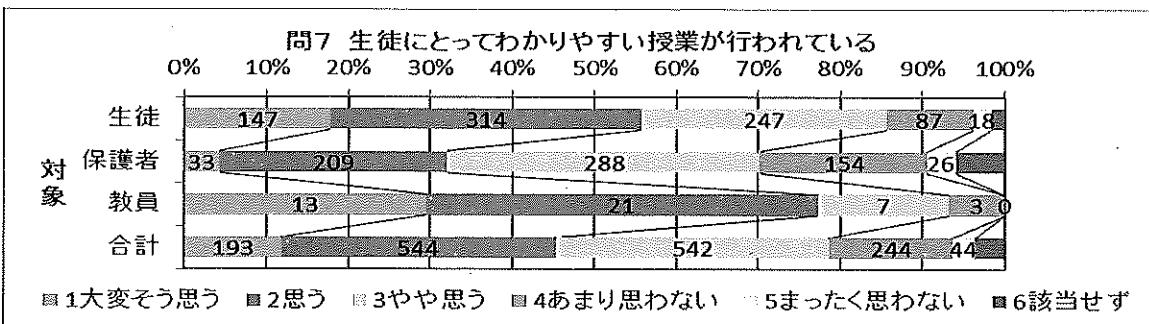
生徒自身は、「仲の良い友達がいる」と75%以上が「大変そう思う」と答えている。しかし、教員は、その割合がかなり低い。今後は、より一層生徒の人間関係の把握に努めつつ、生徒がお互いにコミュニケーションをとれるような活動を増やしていきたい。



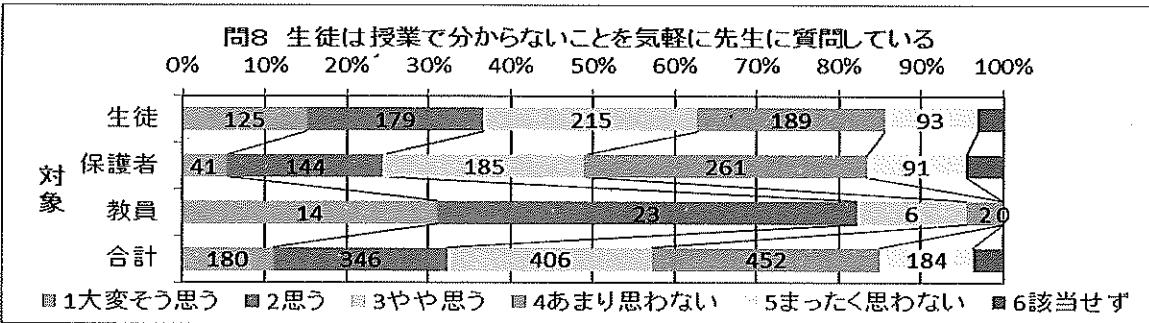
「部活動に楽しく参加している」と思っている割合はおおむね高い。日常生活と部活動のバランス、休日・休息の確保を意識しつつ、運営していきたい。



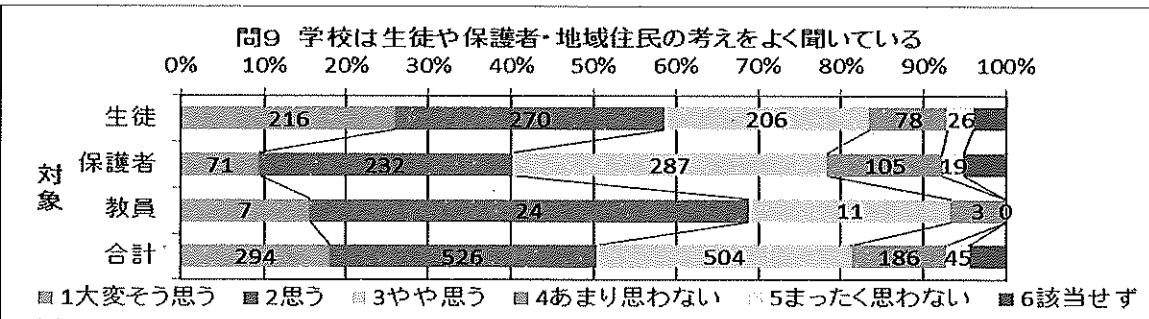
「健康や安全面」への教員の意識は高い。生徒数の多さへの対応と、施設・設備面の老朽化も含めて「健康・安全面」に配慮していきたい。



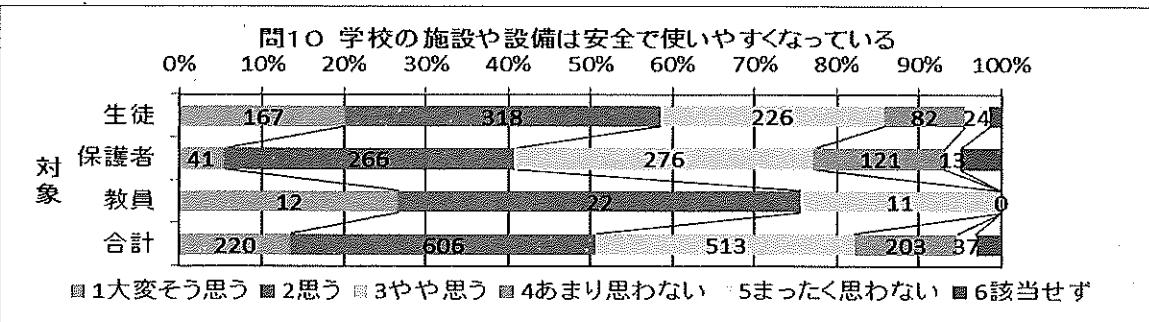
教員は、「わかりやすい授業を行っている」という意識が90%を超えており、保護者の割合は昨年度より下がっている。すべての生徒にとって「わかりやすい授業」となるように、教材研究に当てる時間を今以上に確保していくことが必要であると考える。



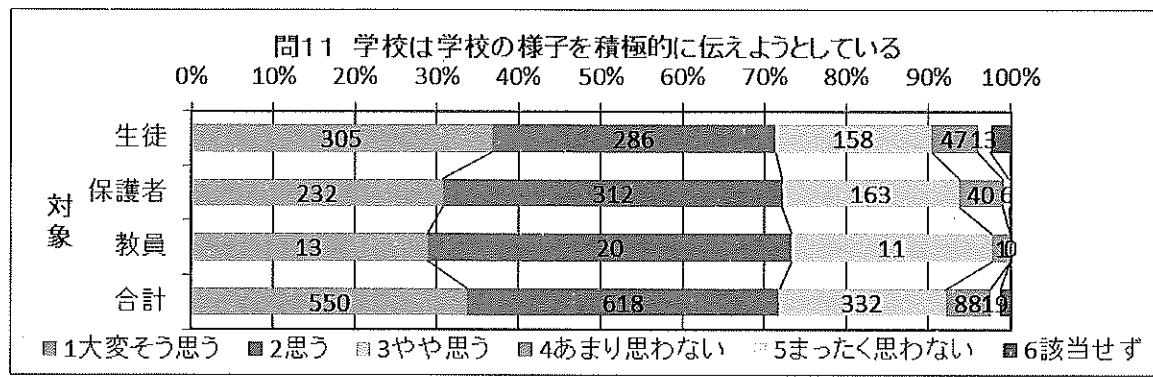
「わからないところを気軽に質問できる」意識は生徒、保護者は低い。テスト週間に中、「テスト前質問大作戦」の日を設定するなどして質問に答えており、授業の終わりに教室に残るなどして、気軽に疑問点が解消できるような工夫をしていきたい。



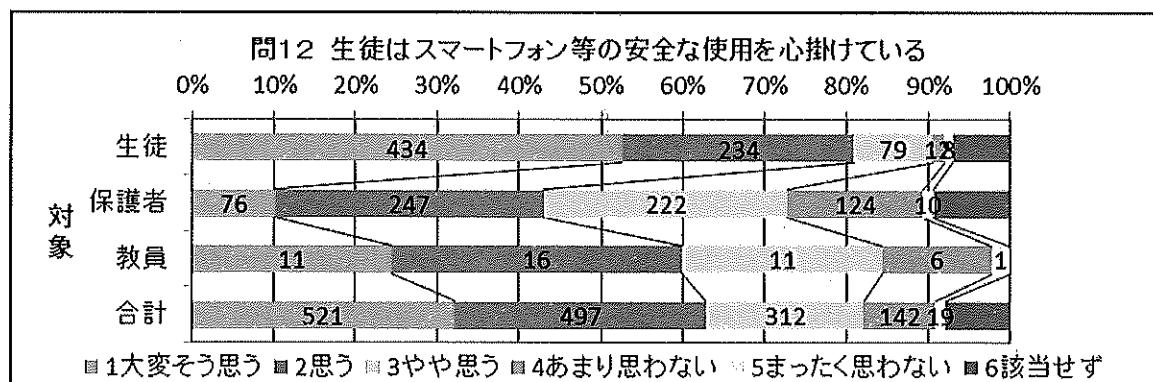
90%以上の教員は「考えをよく聞いている」と思っているが、生徒・保護者の割合はそれほど高くない。しかし、昨年度に比べると10%近く上昇しているので、今後とも家庭や地域との連携を意識して学校運営を進めたい。



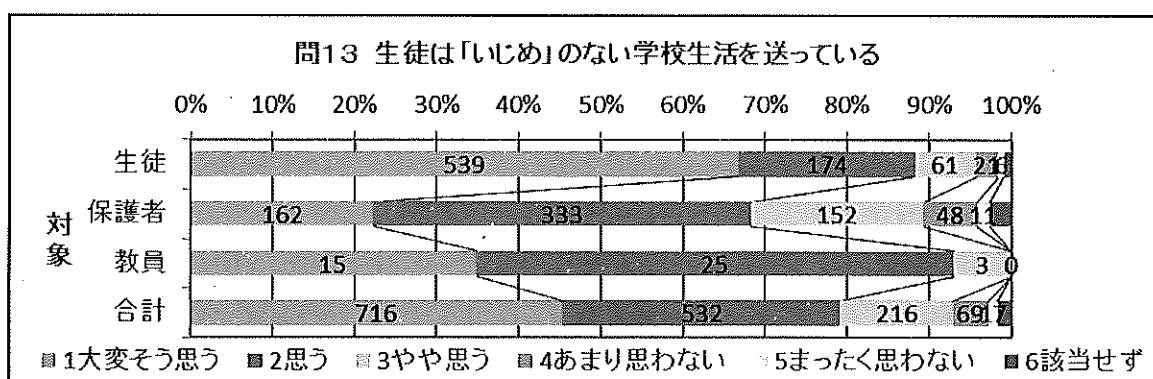
本年度「開校40周年」を迎えるにあたり、施設・設備の老朽化は否めない。日常の安全点検などを確実に行いつつ、適切に施設や設備の交換や工事を行いつつ、生徒にとって安全で快適な学校になるよう努力したい。



今年度も、「日進西中学校のホームページ」の充実に力を注いだ。授業日は毎日更新し、生徒の学校生活での様子を地域・家庭に発信した結果、昨年度に比べて三者とも大幅に上昇した。今後も、開かれた学校づくりを目指し、生徒の生き生きとした様子が伝わるよう心掛けていきたい。



今年度も、携帯安全教室を開いたり、啓発プリントを配付したりして、安全な使用を呼び掛けた。生徒の80%以上は安全な使用を心掛けているようである。しかし、個人が特定できてしまう画像をアップしたり、誹謗・中傷と思われる書き込みをしたりするトラブルもあったので、家庭・学校・地域でさらに連携して啓発を進めていきたい。



今年度も年3回、全校生徒を対象に、「いじめアンケート」を実施した。また、2年生を対象に弁護士による「いじめ予防出張授業」を行った。教員のアンテナを高くし、日常生活でのいじめに発展しそうな事案を把握することに努め、誰もが安心・安全に楽しく学校生活が送れるように、今後も取り組んでいきたい。